

「塩谷町庁舎整備についてのこれまでの経過および今後の進め方」に関する
パブリック・コメントの結果

- ◇ 意見等の募集期間 : 平成29年7月18日(火)～平成29年8月16日(水)
 ◇ 意見等の受付件数 : 5人 12件
 (提出方法内訳 : ファクシミリ2人、電子メール0人、郵送0人、持参3人)

実施機関(担当課): コメント

総務課管理担当では、平成29年7月18日から平成29年8月16日の期間、「塩谷町庁舎整備についてのこれまでの経過および今後の進め方」について、皆様からご意見を募集しました。

その結果、5名の方から12件のご意見をいただきました。貴重なご意見、誠にありがとうございました。

町では、皆様からいただきましたご意見に対しまして、次のように考え方をまとめましたので、公表いたします。

※皆様より提出された意見等を内容により整理し、意見等の概要として掲載しています。

番号	提出いただいたご意見等の概要	町の考え方
1	町の人口は今後減っていく一方と考えます。それなのに新庁舎を建てれば巨額の借金ができます。それよりは、塩谷高校などの既存施設を再利用する方が良いと思います。塩谷高校の賃貸借期間が平成35年まで残っているとのことですが、それは話し合いで解決できると思います。	旧塩谷高校は平成34年度まで日々輝学園との契約期間が残っており、栃木県との譲渡契約においても指定用途として10年間は利用することとされているので、旧塩谷高校を改築・修繕して早期の事業着手は難しいと考えております。現段階では、町から日々輝学園との契約を解除して、庁舎整備候補地とする考えはない状況にあります。
2	現庁舎が耐震性不足で新庁舎整備をするのはわかりますが、今現在の町の状況を見ると、人口減少、若い世代の町離れ、高齢化が進み、将来的には人口減少が進む町だと思います。そういう、先が無い町に多額のお金をかけて新庁舎を建てることは考え直した方が良くと思います。今現在、町にある財産を見直す時期も来ていると思うので、庁舎は玉生地区にこだわらず、もう一度検討していただきたいです。	町では、将来新庁舎を建設するための基金を以前から積み立てており、それが現在約8億5千万円程度あります。その他、用途を特定しない「財政調整積立基金」が約17億円程度あり、その一部を財源に充てることも可能と考えております。その他の部分については一般財源や起債を活用することとなります。庁舎の候補地については、今回は町としての考え方を示した段階ですので、今後、皆様からいただきましたご意見を参考としましてさらに検討していきたいと考えております。

3	<p>町では旧玉生中学校跡地に庁舎を新築で考えているとのことだが、いま日本各地で気象庁が発表する記録的短時間大雨警報が頻繁に発令され、大災が相次ぐ中、防災拠点としても活用しなければならない新庁舎を河川の直近に建設するとは如何なものか？</p>	<p>荒川については、掘込方式という河川の形状で、この形状は、堤防方式の河川と比較して決壊の危険性は少なく、荒川上流には2基のダムもあり、常時河川水量をコントロールしているため、上流にダムの無い河川よりも安全性はより高いという判断をしております。</p>
4	<p>新聞で市町基金の見出しを見た。塩谷町では2015年現在で約32億円の基金があり、庁舎の老朽化による建設などに使用できる基金の蓄え金額はわからないが、旧塩谷高校を改築・修繕すれば安価に済むのではないか？</p>	<p>町では、新庁舎を建設するための基金を以前から積み立てており、それが現在約8億5千万円程度あります。その他に、用途を特定しない「財政調整基金」が約17億円程度あり、その一部を財源に充てることも可能と考えております。</p> <p>旧塩谷高校は平成34年度まで日々輝学園との契約期間が残っており、栃木県との譲渡契約においても指定用途として10年間は利用することとされているので、旧塩谷高校を改築・修繕して早期の事業着手は難しいと考えております。</p>
5	<p>過去2～3年の間に役場へ行ったのは一度きり。年に一回行くか行かないかの役場を新築となれば、誰のために、また、何のために建てるのかじっくり検討すべきだと思います。老朽化は理解できるが、人口減少、少子化が著しいなか、将来的に塩谷町に住民がほとんどいないのに立派な役場の中で役場の職員だけが快適な環境で職務するとしたら、本当におかしいと思います。</p> <p>現在使用していない学校や施設を見直して、役場としての機能を果たせる再利用ができるか否かを調べた上で、どんな方法をもってしても「新築しかない」のであれば、反対する住民はいないでしょう。</p>	<p>貴重なご意見としてたまわります。</p> <p>役場庁舎につきましては、今後の塩谷町を支えるよりよい住民サービスの拠点として、また、災害時の防災拠点の本部として整備ができればと考えております。</p> <p>現在利用していない小学校跡地を含めた各遊休財産は、町の中心性や利便性等を考慮すると役場庁舎としての活用は難しいと考えております。</p>

6	<p>旧玉生中跡地に新設は賛成できない。そこにこだわる理由もわからない。木造建設の計画もあるらしいが、それもこだわる理由がわからないので教えてください。</p>	<p>旧玉生中跡地につきましては、町の中心性、交通や町民の利便性、跡地の有効活用等を考慮して考え方を示した状況にあります。木造建設の計画につきましては、現段階では未定であり、建物の構造に関わる部分になりますので、次の段階で検討していきます。</p>
7	<p>費用は、説明会の中で約25億と説明されましたが、今後人口減少や少子高齢化が進んで税収も減るのに、25億の庁舎を建てても人口は増えない。子どもも生まれない。遊休農地や遊休地ばかり増える。そのようなお金があるならば、町民が住みやすい環境作りや農業の後継者育成に活用して下さい。</p>	<p>貴重なご意見としてたまわります。費用の用途につきましては、町民の皆様の生活がよりよいものとなりますよう、今後の役場庁舎整備やその他生活インフラ等の整備を含めて、十分な検討をしていきたいと考えております。</p>
8	<p>説明会の中では、候補地は河川の隣であるにもかかわらず安全性はとれているとのことであったが、地盤の確認も無く河川横の危険性についても明確な説明は無かった。現在、異常気象がいつどこで起こるかわからないのに、河川横に庁舎を建てることはまず考えられないことではないか？ 災害時に防災拠点の場所が一番に浸水被害などでは元も子もない。何をもちて安全性がとれているのかわかりません。</p>	<p>今回の説明会で候補地としました荒川河川沿いについては、河川の形状としては掘込方式というものです。この形状は、堤防方式の河川と比較して決壊の危険性は少なく、荒川上流には2基のダムもあり、常時河川水量をコントロールしております。よって、上流にダムの無い河川よりも安全性はより高いという判断をしております。 地盤の確認は実施しておりませんが、次の段階において、地質調査を実施して対応していく考えです。</p>
9	<p>現庁舎が倒壊した場合は、とりあえず拠点は旧塩谷高校へ移すという話もあったが、いまは日々輝学園に貸しているから庁舎移転ができないといっている旧塩谷高校へ、なぜそういう時だけは移転ができるのですか？</p>	<p>旧塩谷高校につきましては、日々輝学園への賃貸借の他、防災無線の基地局として利用しております。万一の際の災害時では、現庁舎が被災した場合は、緊急性を要するため、その基地局を置いているゆえに一時的な機能移転としてできるということで考えております。</p>
10	<p>耐震化が必要で耐用年数不足といっている旧塩谷高校を町はなぜ日々輝に貸しているのか。危険だと思うし、貸すときにそういう説明は日々輝学園にしたのでしょうか？ 日々輝と折衝し、耐震工事等もして旧塩谷高校へ移転すれば、費用面や緊急性の面から見ても一番良いと思います。</p>	<p>耐震化につきましては、昭和55年に定められた基準に基づき、日々輝学園が主に利用している南側校舎と福祉棟については、その必要はありません。北側校舎と体育館については耐震基準が定められる以前のものとなっておりますので、日々輝学園に貸し出す際は、耐震工事の必要性について事前に確認し、今後協議の上、対策をしていくことになっております。</p>

1 1	<p>町の中には、新設をしたものの現在は使用していない立派な建物が数多くある。旧塩谷高校が無理ならば、25億もかけて新設する前に、そういう建物の有効利用を先に考えるべきではないか。今後、少子化で小学校も統合が考えられてくると思うが、その時もまた使用しなくなる小学校の建物が増えるのではないのでしょうか。</p> <p>新しく庁舎を新設する必要がありますか？</p>	<p>現在、ご意見をいただいたとおり、町内には用途の確立されていない遊休財産が多く存在します。遊休財産については、町の中心性や利便性を考慮すると庁舎としての活用は困難であり、その他有効な活用方法を模索していくことになると考えております。</p> <p>小学校の統廃合についてはまだ方向性が示されておりませんので、判断は難しいと考えます。</p>
1 2	<p>大切なお金なので、この町の未来を担う子ども達のために有効に使っていただきたい。</p> <p>説明会も、これから町を担う世代の出席がほとんどなかった。そういう世代の集まる時間を設定し、しっかりとした広報や周知をした上で再度きちんと説明会を行って下さい。</p> <p>そうした結果、やっと動かせる計画だと思います。</p> <p>計画そのものの見直しを必ず行って下さい。</p>	<p>貴重なご意見としてたまわります。</p> <p>今回の説明会につきましては、区長文書での各行政区への回覧・広報しおやでの開催案内・町ホームページに案内を掲載するなどしてひろく周知をしましたが、今後は、さらにより周知措置及び日時の設定を検討し、より多くの皆様に参加いただきご理解をいただけるよう対応していく考えです。</p>